



日本生物工学会は2022年に創立100周年を迎えました。

-
-
-

歴代会長からのメッセージ（ダイジェスト版）

歴代会長からのメッセージ一覧ページはこちら

記念式典・授賞式・受賞講演、創立100周年記念シンポジウム

- 開催日時：2022年10月17日（月）9:00～17:20
- 開催場所：千里ライフサイエンスセンター（大阪府豊中市新千里東町 1-4-2）
および webによるハイブリッド開催

⇒[感謝状贈呈リストはこちら](#)

記念祝賀会

- 開催日時：2023年9月3日（日）
- 開催場所：名古屋 東急ホテル（名古屋市中区栄4-6-8）
新型コロナウイルス感染症拡大のため2023年大会時に開催。

記念大会

- 開催日時：2022年10月17日（月）～10月20日（木）
- 開催方法：web 開催

<https://www.sbj.or.jp/2022/>

記念発刊

- 記念出版「日本生物工学会 100年史」発刊
- 英文誌（Journal of Bioscience and Bioengineering）の100周年記念 Virtual Special Issue発行
- 「ひらく、ひらく「バイオの世界」」英語版出版
- 「バイオ実験を安全に行うために」英語版出版
- 「間違いから学ぶ実践統計解析—R.Pythonによるデータ処理の始め—」出版

記念オンラインコンテンツの作成

- 培養技術 Wikipedia 作成

記念基金

- **生物学賞、生物学功績賞、生物学功労賞、生物学奨励賞（江田賞、斎藤賞、照井賞）、生物学論文賞、生物学アジア若手賞、生物学若手賞（新設）**の表彰

記念シンポジウム開催

- **第11回SBJシンポジウム —生物学における産官学連携の新たな潮流—**
創立100周年の記念事業の一環として、第11回SBJシンポジウムを、産官学連携に焦点を当てて開催。
- **創立100周年記念シンポジウム 生物学の未来（2050年）**
創立100周年記念事業として、生物工学会の会員が参画でき、学会としても重要なテーマ（食、環境、医療など）を対象に、産、学、官の立場から、生物学の未来（2050年）を考える契機となるシンポジウムシリーズ（全5回）を企画・開催。
- **創立100周年第74回日本生物工学会大会（2022） - 本部企画シンポジウム**
生物学の歴史・潮流の概観、未来に繋がる多様な視点（未来の課題、産学連携、国際、若手など）の複数のシンポジウムを創立100周年記念大会（2022）において開催。

教育セミナー「培養技術勉強会」

発酵・培養・生物化学工学領域の企業の若手研究者の人材育成・教育を目的としたセミナーを開催。

- **2021年 教育セミナー「培養技術勉強会」**
- **2022年 教育セミナー「培養技術勉強会」**

国際交流事業

ASEAN を中心とした海外学会と未来に繋がる共同学会やシンポジウムの開催

- **Joint SBJ Meeting with Indonesia, Philippines, and Thailand**